

10～12 月組織拡大月間アピール

20 万医労連の達成めざし、17 秋闘で 6,000 人の拡大をやりきろう！

2017 年 9 月 19 日/日本医療労働組合連合会

日本医労連は、第 67 回定期大会で、9 年連続増勢、24 年ぶりに過去最高を更新し 176,876 人を達成しました。全国の仲間の奮闘による貴重な到達点です。

しかし、「組織拡大 3 か年計画」初年度目標である 18 万人には到達していません。20 万医労連をめざし、2017 年度に 18 万人を確実に達成するには、春の新人拡大はもちろん、秋闘で目標を明確にしてやりきることが必要です。転退職等による年間 1 万人を超える減少を克服して、18 万医労連を実現するには、秋闘（7～12 月）に 6,000 人の拡大が必要です。

毎月拡大にチャレンジ

全ての組織が組織拡大を重点に位置づけ、点検と報告を強め、毎月拡大にチャレンジしましょう。出勤時間調査を、組合活動を知らせ、加入を呼びかける場としても重視し、全ての単組・支部が取り組みます。

新人拡大に向け、秋から準備

未加入となっている新採用者に対して、秋の月間で加入呼びかけを進めます。組合の集会・行動に参加を呼びかけ、来春の新人拡大に参加する青年を広げましょう。

非正規雇用の仲間の拡大

全ての組織で非正規の組織化を位置付け、無期転換チラシも活用して、組合に入って安定雇用と処遇改善を実現しようと呼びかけを広げます。

転退職者の継続加入

年間 1 万人を超える転退職者の継続加入は、20 万医労連達成のためにも不可欠です。全ての組織で転退職者に対して、労働組合と共済の継続加入・新規加入の呼びかけを進めます。

医労連共済の活用

非正規や転退職者向けのチラシも活用し、医労連共済を活用した取り組みを一層強めます。組織拡大月間における共済学習会の取り組みを重視します。

医師への加入呼びかけ

医師に対して、過労死・過労自殺をうむような働き方を変えようと、勤務医への呼びかけチラシを手渡し、労働組合加入を積極的に働きかけます。

いま、平和憲法を変えて戦争する国にむかうのか、格差と貧困をなくし、社会保障を充実させる政治に転換するのか、歴史的な岐路にあります。いのちと尊厳をまもる医療や介護の職場で、長時間・過密労働によって、メンタル不全やパワハラ、過労死や過労自殺が広がっています。人間らしく生活し働き続けられる職場、人権が尊重される医療・介護の実現は、圧倒的多数の労働者・国民の要求です。私たちの当たり前の要求がかなう社会を自らの手で実現するために、800 万人の医療・介護・福祉労働者を視野に、新たな労働組合も結成し、日本医労連を日本の医療制度・政策に大きな影響力をもつ組織に前進させましょう。